

都中道研

第一二五号

会長 菅野 由紀子 (武蔵野市立第二中学校長)



昨年度に引き続き、東京都中学校道德教育研究会会長を拝命しました。

本会を通して、東京都の先生方と道德教育の研修と研究を進めて指導力の向上を図るとともに、東京都だけでなく全国大会や関東ブロック大会で、本会の研究成果を全国に発信していきたいと思えます。令和三年度も、どうぞよろしくお願いいたします。

さて、昨年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、対面による総会・研修会、並びに研究発表大会を全てWeb上での書面開催に切り替えました。経験したことのない日常生活の中で、感染リスクの低減に努めることを学校の最優先課題とした教育活動が行われ、「コロナ禍の中でもできる」と「を模索した一年間でした。」

令和三年度は、中野サンプラザの研修室を会場にして人数制限を行い、ご来賓と役員、研究部員代表が参集し、一般の皆さんはリアルタイムのZOOM参加という都中道研初の「ハイブリット総会・研修会」に挑戦しています。

こうした方法で六月と八月には総会・部員総会、研修会を開催し、多くの参加者の皆さんと講演や講義・オンラインでの協議を通して道德教育の一層の充実を図っています。

コロナ禍の中の道德教育、とりわけ道德科の果たす役割は重要であると考えております。コロナ禍に負けない心も体も骨太の子どもたちを育てるためには、生徒一人一人が他者とともに課題や困難の解決策を考え、人間としての生き方についての考えを深める学習を通して、よりよい選択をよりよい生き方につないでいくことが大切です。その原点は、道德科の授業の中で先生が生徒と共に考え、共に語る姿勢を大事にすることだと考えます。

引き続き東京都中学校道德教育研究会では、コロナ禍の中でも道德教育の灯を絶やすことなく、これからの時代に対応する道德科の授業の工夫を要に研究活動を進めていきます。今もなお新型コロナウイルス感染症は油断できない状況下ではありますが、生徒の笑顔と元気あふれる学校づくりのために共に考え・共に学んで、よりよく生きるための基盤となる道德性の育成を目指していきましょう。

令和三年度の研究部活動計画

研究部長 加藤 敏久

(世田谷区立桜丘中学校長)

一 研究主題

「教科の特質を生かしつつ、これからの時代に対応する道德科の指導の工夫」

二 主題設定の理由

中学校の「特別の教科 道德」(以下、道德科という)が全面实施となり、二年が経過しました。本研究会をはじめ各中学校の研究と実践によって、教科用図書を用いた授業や問題解決のための多面的・多角的な話し合い、記述による認め励ます評価もすっかり定着し、生徒の道德的な判断力、心情、実践意欲と態度の育成が着実に進んできています。

一方で、グローバル化の進行や Society 5.0、AIといった高度情報化など、時代は急速に変化しています。持続可能な社会の在り方を模索する動きが世界中で始まり、人間は経済・社

会・環境とどう関わっていくべきかについて、教育課程に位置付けて学習する中学校が増えてきている。もちろん、これからの道德教育や道德科も、その一翼を担わなければならないと考えています。

また、コロナ禍での新しい生活様式が中学校でも日常になっています。心が不安定になりがちなか状況の中で「一人一人が自己を見つめる時間」「価値や生き方の自覚を深める時間」「主体的に道德的実践力を身に付けていく時間」である道德科を大切にし、生徒も教師も共に人間としての生き方を深く考えるようにしたいと思います。

これらのことから、本年度の研究部では、道德科の特質を最大限に生かしながら、新しい生活習慣における持続可能な工夫及び授業時数を確保しつつ、「道德科の不易(特質)を大切につなげるために、流行(施策)をどのような取り入れるか」に迫るようにします。SDGs(ESD)やGIGAスクールなどの変化の激しい時代に対応する国や東京都の施策と関連付けた道德教育におけるカリキュラム・マネジメントの考え方、教材や資料などについて研究し、より質の高い道德科の授業の実現を目指します。最後に、二月には研究発表会を予定しています。

年度末には研究紀要をまとめて皆様にお届けする予定です。

事務局だより

事務局長 生野 まゆみ

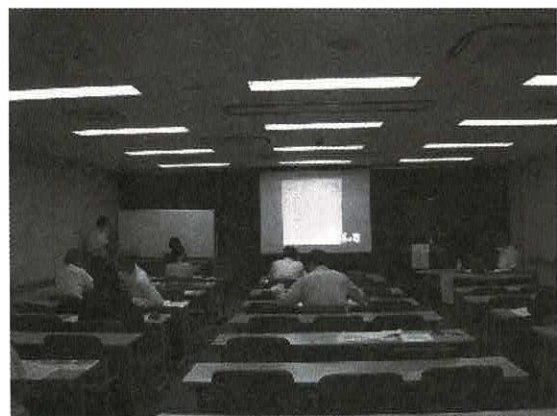
(調布市立第四中学校長)

一 総会・研修会

令和三年六月二十二日(火)に実施しました。定員九十名の会場(中野サンプラザ)には、役員と講師など約二十名が感染防止対策を徹底した上で参集しました。また、顧問、会員の皆様にはZOOMでご参加いただきました。当研究会初めてのハイブリット型での開催により、コロナ禍ではありましたが参加者数は七十名を超えました。皆様に、ご理解ご協力いただき、大変感謝しております。

(一) 総会について

令和二年度の活動報告、決算報告、会計監査報告について、ご説明し、ご承認いただきました。また、令和三年度の会長及び役員の推薦についてもご承認いただきました。会長は昨年度に引き続き、菅野 由紀子会長(武蔵野市立第二中学校長)が承認されました。そして、相談役・顧問の推挙、活動計画案、予算案についてもご承認いただきました。



(二) 研修会について

文部科学省初等中等教育局教育課程課教科調査官、国立教育政策研究所教育課程研究センター研究開発部教育課程調査官の飯塚 秀彦氏を講師にお招きし「道德科の授業を充実させるために」を演題に、ご講演いただきました。

内容は、①コロナ禍で考える道德教育、②GIGAスクール構想の下での道德科の授業づくりについてで、私たちが直面する課題に対するご指導、ご助言をたくさんお示しいただきました。研修会の内容を、一部ですが、ご紹介いたします。

◆講演の内容(一部)

予測困難な未来を生き抜く子どもたちに対して、生きる力を身につけさせる。その一番土台になるのが、道德教育で養う道德性だと思います。道德科で扱う内容項目、道德的諸価値は、当然、人間としての生き方に関わる問題に係り合っているものになり、グレイゾーンの部分も扱うわけです。新型コロナウイルス感染症に対しても、人類が未知のウイルスに対して、どういう行動を取っていったらいいか、答えがないので、多くの国々で、人々が迷いながら、議論しながら、真剣になって考えているところです。それを頭ごなしに、駄目だということではなく、お互い聞く耳を持つて、自分の意見を伝え合うことが大切で、それを担うのが道德科の授業だと思っています。

日本の子どもたちは、ICTを学習の道具として使っている割合が、諸外国と比べると低いことが指摘されています。ICTを学習でどう使っていくか、学校教育においても重要となります。道德科の授業では、パネルディスカッション等で、聞いている生徒が疑問に思ったことを入力

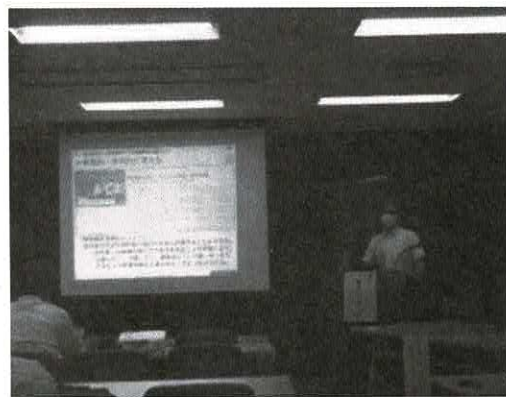
する、先生も聞いている生徒の意見を見て、パネラーの生徒や全体に聞いていくこともできます。代表生徒だけではなく、口頭による発表が苦手な生徒も、チャット等を活用し、発表ができます。キーワードから、生徒たちの意見を取り上げて、議論を展開することで、入力に時間がかかることも解消できます。また、ICTを活用すると、評価においても、ファイルを保存する機能によって、生徒たちの考えたこと等を蓄積できます。日本の子どもたちは自己肯定感や自己有用感が低いと言われていますが、これまでの学習履歴等を振り返ることで、自分の道德性が養われていることが実感できる授業も必要になってくると考えております。ワークシートの回収、返却という手間が省けますし、コメントも入力によってできる。

実際には、先生方がこういう意図で子どもたちに考えさせたいという意図があれば、ICTを活用するアイデアが生まれてくることにつながると思います。

二 第一回部員総会・研修会
令和三年八月二十四日（火）に実施しました。六月の総会・研修会に続き、ハイブリット型の開催となりました。

（一）部員総会について
菅野 由紀子会長のあいさつに続き、来賓の全日本中学校道德教育研究會会長の吉田 修先生（府中市立第九中学校長）にごあいさつをいただきました。

各部からの報告では、庶務部、会計、広報部より進捗状況の説明があり、滞りなく計画にそって活動をしているとの報告がありました。研究部からの報告は、研修会で行いました。



（二）研修会

加藤 敏久研究部長（世田谷区立桜丘中学校長）より、研究部の活動について報告がありました。続いて研究部員による、研究の報告がありました。

第五十五回全日本中学校道德教育研究大会沖縄大会（Web開催）での発言者である福守 久子研究部員（渋谷区立渋谷本町中学校主任教諭）からは、大会主題「豊かな心をもち、共によりよく生きる力を育む道德教育の展開」を受け「道德科の指導の工夫」について、ICTの効果的な活用を柱に、ご説明いただきました。

生徒の考えを広げ深める効果的なICT活用 ～授業への関心を高め、意見の可視化・共有化を図る～

（2）実践研究【生徒がICTを活用する授業の工夫～意見の共有化・分類分け～】

ミライシード「ムーブノート」 Microsoft Forms

- ・生徒の意見を共有化・可視化
- ・生徒の意見を集計・グラフ化



第五十回関東甲信越中学校道德教育研究大会埼玉大会（オンライン開催）での発言者である小池 林太郎研究部員（府中市立第四中学校主幹教諭）からは、大会主題「人としての生き方についての考えを深め、よりよく生きる生徒を育てる道德教育の創造」をうけ、「道德科における多様な指導方法」について、SDGsの指導を柱に、ご説明いただきました。

（4）考察

授業の展開

発問3『「ぼく」が『人種や肌の色で、人を判断しないことにする。』と言ったのはどうしてか』

判断された相手が辛い思いをしてしまうことがないようにしたいから。



子どもたちは生まれてくる親や場所は選べない、それなのに人種や肌の色だけで判断されるのは悲しいから。



研究報告に続き、麗澤大学大学院学校教育研究科道德教育専攻、特任教授の鈴木 明雄氏を講師に招き、御指導、御講評いただきました。オンライン・リモートで参加されている方々にも発言していただき、情報共有や意見交換などを交えながら道德でのICT活用について、SDGsを道德としてどうとらえるかなどについてお話をいただきました。

三 研修会等について
各学校に案内を送付します。また、本研究会のホームページでもご案内いたします。奮ってご参加ください。

①第二回部員総会・研修会

令和四年一月十四日（金）

午後二時三十分より

中野サンプラザ

②研究発表大会

令和四年二月八日（火）

午後二時三十分より

世田谷区立桜丘中学校

令和三年度の研究部活動報告

研究部長 加藤 敏久

(世田谷区立桜丘中学校長)

第一回令和三年四月二十四日

会場 世田谷区立桜丘中学校

①令和三年度研究部活動方針の確認

昨年度までの研究部の研究実績を大

切にしながら、他の教科と同様に、S

DGs(ESD)やGIGAスクール

などをどう道德教育、道德科の授業に

導入してねらいにせまることができ

か、教材や資料などについて研究し、

令和の時代のより質の高い道德科の授

業の実現を目指すこととします。

②研究主題の決定

【研究主題】教科の特質を生かしつつ、

これからの時代に対応する道德科の指

導の工夫

③令和三年度東京都中学校道德教育研

究会研究部活動計画の決定

・月一回の研究部開催

・令和四年二月研究発表の実施

・調査研究の実施

④令和三年度全日本中学校道德教育研

究大会・関東甲信越中学校道德教育研

究大会の発表者の決定

・第五十五回全日本中学校道德教育研

究大会沖縄大会

発表者 福守 久子

(渋谷区立渋谷本町中学校主任教諭)

テーマ「道德科の指導の工夫」～生徒

の考えを広げ深める効果的なICT活
用～

・第五十回関東甲信越中学校道德教育

研究大会埼玉大会

発表者 小池 林太郎

(府中市立第四中学校主幹教諭)

テーマ「道德科における多様な指導法」

～SDGsと道德の関わり～

⑤SDGs(ESD)やGIGAスクー

ルについての基礎研究、授業実践例の

情報交換

第二回令和三年五月八日

会場 世田谷区立桜丘中学校

(ZOOMによるミーティング)

①ICTを活用した道德授業の取り組

みや「主題に迫る発問」にどのように

ICTを活用しているか、教科書がS

DGsをどう扱っているかについての

情報交換

②令和三年度全日本中学校道德教育研

究大会・関東甲信越中学校道德教育研

究大会の発表内容の検討

第三回令和三年六月十二日

会場 世田谷区立桜丘中学校

(ZOOMによるミーティング)

①令和三年度全日本中学校道德教育研

究大会・関東甲信越中学校道德教育研

究大会の発表内容の検討

②令和三年度部員総会・研修会での発

表内容の検討

③ICTを活用した授業実践の例、S
DGsを扱った多様な教材についての

情報交換

④文献・資料研究

第四回令和三年七月十日

会場 世田谷区立桜丘中学校

(ZOOMによるミーティング)

①令和三年度全日本中学校道德教育研

究大会・関東甲信越中学校道德教育研

究大会の発表内容と原稿・プレゼン

テーションの検討

②令和三年度部員総会・研修会での発

表内容の検討

③ICTを活用した授業実践の例、S

DGsを扱った多様な教材についての

情報交換

④文献・資料研究

第五回令和三年八月三日

会場 世田谷区立桜丘中学校

(ZOOMによるミーティング)

①令和三年度全日本中学校道德教育研

究大会・関東甲信越中学校道德教育研

究大会の発表内容と原稿・プレゼン

テーションの検討

②令和三年度部員総会・研修会での発

表内容の検討

③ICTを活用した授業実践の例、S

DGsを扱った多様な教材についての

情報交換

④東京オリンピック・パラリンピック
を扱った教材開発についての情報交換

⑤文献・資料研究

編集後記

日頃より、都中道研の活動にご理
解、ご協力いただき、ありがとうございます。

この度、広報第一二五号をお届け
いたします。今後も、ご協力の程、
よろしくお願いいたします。

広報部

部長 佐藤 正敏

(足立区立第十四中学校副校長)

副部長 戸上 琢也

(荒川区立尾久八幡中学校主幹教諭)

都中道研のホームページ

<http://www3.schoolweb.ne.jp/weblog/index.php?id=1350004><http://www3.schoolweb.ne.jp/weblog/index.php?id=1350004><http://www3.schoolweb.ne.jp/weblog/index.php?id=1350004>